

広島県社会福祉人材育成センター 若年層への魅力発信「Gentle」（情報誌 発行）

【目的】「高校生に福祉介護業界に楽しいイメージを」

高校生にとって身近で、魅力のあるテーマを入口とし、福祉介護業界に関心を持ってもらうことを目的として作成。

【特徴】「なんだろう?」「楽しそう」と思い、手に取ってもらえるようなものとし、
写真を多くしルックブックのような構成にし手に取りやすいデザインとした。

【内容(トークテーマ)】

- ・介護業界に入ると利用者さんから昔のことを色々教えてもらえる。
- ・コミュニケーションをとることで面白い情報が聞けることができる。

【成果】メインターゲットを高校生としていたが、アンケート結果からは幅広い年代に
手に取っていただけたことが伺えた。また、感想として「実際の業務内容が知りたい」「職場体験をしてみたい」とあり、福祉・介護業界に関心を持ってもらえるきっかけとなるツールとなった。

Message

一人ひとりが懸命に歩んできた「これまで」をたずね、新しい「これから」を一緒に描いていく、
クリエイティブな仕事です。そんな介護・福祉の世界へ ようこそようこそ



【目的】★多様な人材の社会参加及び人材確保

★福祉・介護サービスの質の向上

★介護職員の人材定着

【内容】「介護助手」という働き方の周知を施設・事業所、市町社協、行政と行うとともに、
就労のマッチングに向けて取り組みを実施

【成果】各市町において、シニア世代向けの座談会等や「福祉まつり」などイベントにおいて
「介護助手」という働き方を周知しており、認知がすすみつつある。
シニアのみならず、特別支援学校の卒業生や子育て世代などの地域社会参加の
きっかけ につなげることができた。

Message

施設・事業所で働くのは介護職などの専門職だけではありません。「介護助手」は介護職員のパートナーとして生活支援を中心とした業務を行います。
働きやすい時間や日数に配慮してあるため、福祉・介護分野が初めてで
不安という方でも、無理なく働いていただくことができます！

介護助手とは

- ・福祉・介護職場に従事する介護職員等をサポートする職種で、身体介護以外の周辺業務を担うもの。リネン交換、居室の清掃、洗濯、水分補給時のお茶づくり、食事の際の・配膳・下膳、見守り、移動の声掛けなどの生活支援を中心とした業務を担う職種です。
- ・労働時間は、週2～4日、1日3時間程度を目安とし、「介護助手」として働きやすい時間や日数に配慮する。

対象者

- ・元気高齢者（アクティブシニア）
- ・子育てが一段落し、介護の仕事を始めたい人
- ・学生アルバイト
- ・特別支援学校等の生徒（卒業後の就労先）



アクティブシニア
(元気高齢者)



子育てが一段落して
仕事を始めたい人



学生アルバイト



特別支援学校等の生徒
(卒業後の就労先)